

敦賀火力発電所2号機における定期事業者検査期間の延長 および北陸エリアの需給状況について

2022年7月19日
北陸電力株式会社
北陸電力送配電株式会社

北陸電力株式会社の敦賀火力発電所2号機(定格出力:70万kW)で実施している定期事業者検査中に、ボイラーの一部の温度が通常より高いことを確認したことから、原因調査を行うため、下記のとおり検査期間を延長することとしました。

○定期事業者検査の期間

(当初)2022年4月1日～7月19日(110日間)

(変更後)2022年4月1日～7月31日(122日間)

なお、他の火力発電所の稼働および市場からの調達等により一定の予備力確保を行うため、今回の定期事業者検査期間の延長を踏まえても、北陸エリアの需給状況は、広域予備率で8%以上を確保できる見通しです。

当社グループとしましては、電気設備の保守点検の確実な実施に徹底しておりますが、更なる他の電源トラブルや急激な需要の増加などの不確定要素を考慮すると、厳しい需給状況となる可能性もあることから、更なる供給力の確保に努め、電力の安定供給に万全を期してまいります。

今後の詳細な需給状況については、北陸電力送配電株式会社ホームページ「でんき予報」等でお知らせしてまいります。

でんき予報:<https://www.rikuden.co.jp/nw/denki-yoho/index.html>

以上

別紙:ボイラー概要図

【ボイラー概要図】

